

13. プログラミングワークショップ2（Java言語）

研修概要	プログラミングワークショップ 1 に引き続きJava言語の基本文法（メソッド等）を学習します。プログラミング課題を実施することによりさらにプログラミングスキルを深めます。				
研 修 日	2025年 05月12日（月） ～ 05月14日（水）				
日 数	3日間	総時間数	21時間	開講時間	9:30 ～ 17:30 / 昼休憩 12:30 ～ 13:30 （60分）
研修会場	福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4F 401号室 株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室				
対 象 者	新入社員				
到達目標	・ プログラム仕様書に基づいて、独力でプログラムを作成できる				
使用教材	・ スッキリわかるJava入門 （インプレス）				
カリキュラムの詳細					
1日目	1. メソッド	◆ メソッドとは ◆ 引数の利用 ◆ 戻り値の利用 ◆ オーバーロードの利用 ◆ 引数や戻り値に配列を用いる ◆ コマンドライン引数 ◆ 演習 （実技:4.0h）			
2日目	2. 複数クラスを用いた開発	◆ ソースファイルを分割する ◆ 複数クラスで構成されるプログラム ◆ パッケージを利用する ◆ パッケージに属したクラスの実行方法 ◆ 名前空間 ◆ Java APIについて学ぶ ◆ 演習 （実技：3.0h）			
	3. Javaを支えるクラスたち	◆ Javaが備えるAPI群 ◆ すべてのクラスの祖先 ◆ 静的メンバ ◆ 演習 （実技：0.5h）			
3日目	4. 文字列と日付の扱い	◆ 文字列処理とは ◆ 基本的な文字列操作 ◆ 文字列の連結 ◆ 正規表現の活用 ◆ 文字列の書式整形 ◆ 日付と時刻を扱う ◆ Time API ◆ 演習 （実技:1.0h）			
	5. コレクション	◆ コレクションとは ◆ ArrayListの使い方 ◆ LinkedListの使い方 ◆ Set関連のクラス ◆ Mapの使い方 ◆ コレクションの応用 ◆ 演習 （実技:1.0h）			
	6. 例外	◆ エラーの種類と対応策 ◆ 例外処理の流れ ◆ 例外クラスとその種類 ◆ 例外の発生と例外インスタンス ◆ さまざまな catch構文 ◆ 例外の伝播 ◆ 例外を発生させる ◆ 演習 （実技:1.5h）			
	（学科：10h/実技：11h）				

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。